

## 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング

### 高美南小学校区（議事概要）

開催日時：平成21年7月15日（水）午後7時15分～8時45分

開催場所：高美南小学校会議室

参加者数：37名（男性25名、女性12名）

市出席者：田中市長、原副市長、山本副市長、阪口病院事業管理者、中原教育長

配布資料：

- ① 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング資料（パワーポイント内容）
- ② タウンミーティングでのご意見への対応状況について（平成20年度）
- ③ 高美南小学校区地域レポート
- ④ 市政運営方針（平成21年度）
- ⑤ がんばれ八尾応援寄附金案内チラシ
- ⑥ 路上喫煙防止に関するチラシ
- ⑦ 住宅用火災警報器設置に関するチラシ

1. コミュニティ推進スタッフ（司会）から昨年度のタウンミーティングの状況、地域レポート説明、地域での活動状況等の紹介
2. 市長から市政運営、次期総合計画の構成等についての説明：パワーポイント（配布資料①）

### 3. 意見交換

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
<p>① 「わがまち推進計画」について（意見）</p> <p>○ この地でまちづくりにたずさわってきたのですが、テーマとして最初は「差別のないまちづくり、差別を許さない人づくり」から始まって、今は、「誰もがずっと住み続けたいと実感できるまちづくり」を目指して活動しています。例えば生活福祉とか労働、産業、教育、文化、環境、情報といった側面で点検作業をしています。そして、住民自治を確立させなければならないと思っています。歴史資料室を7月4日オープンすることができましたが、教育というものは、机の上だけじゃなくて地域との関係の中で行っていくことが重要であり、これからのまちづくりの大きなキーワードとして、つながりというものを中心にすえてやっていきたいと思っています。</p>	<p>○ 独自でそういう活動をしていただいているのは、非常にありがたいと思っています。また、行政関係で必要な資料については、どんどん提供させていただきますので、新たな方向性について、ご提案をいただきたいと思ひますし、そのデータを基に一緒に作り上げていくということが、これからの地域別計画であり、公民協働であると思っています。歴史資料室については、そこに集まる人と人とのつながりの中で、人は育っていくものですし、学校を1つの拠点としながら地域の交流あるいはつながりを深めていただきたいと考えています。</p>	<p>○ わがまち推進計画については、地域のみなさんでの話し合いにより作成していただく位置づけで、必要に応じて見直し・修正を行っていただき、身近な地域での取り組みに柔軟に対応できるようにしていきたいと考えています。</p> <p>○ 作成にあたっては、必要に応じて行政からの策定支援をさせていただきますとともに、わがまち推進計画を検討していただく場の設置をご提案させていただくことを予定しておりますが、構成員・構成団体等については、地域の実情に応じて設定していただくものと考えています。</p>
<p>② 障害者総合福祉センターについて</p> <p>○ 障害者にとって、近くにこのような施設があることを本当にありがたく思っています。そこで、他の地域にも障害者が気楽に楽しめる施設がも</p>	<p>○ 財政的にそういう状況にはありませんので、既存の施設を有効に使っていただきたいと思っています。昨年、コミュニティバスを全廃</p>	<p>○ 障害者総合福祉センターへの交通利便性の向上に関しては、以前より要望のありました巡回バスによる近鉄八尾駅からの送迎について、現在、指定</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 8 月現在)
<p>っとあったらいいと思います。もう 1 つは、このセンターを多くの人に利用していただけたらいいと思いますが、交通の便が非常に悪いのが難点ですので、その辺を考えていただきたいと思います。</p>	<p>させていただきましたが、民間企業とも、いろいろ協議をしながら、交通利便性を考えて市内の交通のあり方について再検討をしております。</p>	<p>管理者と検討・協議を進めているところです。</p>
<p>③ 前回の市内で開催されたタウンミーティングでの在住外国人に対する発言及び最近の差別事象について</p> <p>○ 前回のタウンミーティングで在住外国人に対して偏見を助長するような発言があったと聞きますが、タウンミーティングをそういう意識、疑問などを掘り起こして、正しい解決を図る場にして欲しいという思いがあり、そういう視点から事実経過とその後の対応についてお伺いしたいと思います。</p>	<p>○ タウンミーティングでの外国人に対する差別ととられる発言につきましては、その場でしっかりと否定をさせていただきました。八尾市にはたくさんの外国人の市民の方が住んでおられます。地域住民として、あるいは市民として同じように対応していきたいと考えております。</p>	<p>○ 校区変更にかかわる内容の中で、ベトナムの子どもたちと学力問題についての発言がありましたが、誤解を招きかねない発言につきましては、発言者ともお会いし、問題点を指摘するなど、事実誤認も含め、理解をいただいたところです。今後も、その場で速やかに対応するとともに問題点をご理解いただくよう努めてまいります。</p> <p>なお、外国人市民について理解するためにも、ホームページに公開した平成 20 年度八尾市の未来を語るタウンミーティングでの意見の対応状況の中で学校の状況や取り組みも掲載しています。</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 8 月現在)
<p>○ 昨年度学力テストの結果の公表を率先してされましたが、その目的は何ですか。また、市内の学校に学力の格差はないのでしょうか。もし学力に格差があるのなら、その原因はどこにあると考えていますか。</p> <p>○ 校区の評価を含むような悪質な土地差別事件が起こっていますが、こういったことが差別の拡大につながったり、市民啓発を妨げることになります。市として積極的に取り組んでもらいたいと思っています。</p>	<p>○ 八尾市は、学力実態調査について公表をさせていただきました。ただ、単に数字だけを公表しているわけではなくて、各学校園における状況について、しっかりと認識をしていただき、その課題解決に向けた方向性を含めて出させていただいており、地域を区別するようなことにならないように配慮させていただいたと考えております。</p> <p>○ 差別につながる土地調査については、先日、市議会でも取り上げられましたが、十分認識をいたしており、あつてはならないことだと考えています。行政としての取り組みについて、今後しっかり検討してまいりたいと考えております。</p>	<p>○ 今年度の学力・学習状況調査の公表については、10月の教育委員会会議で決定する予定です。公表にあたっては、昨年度と同様、学力及び学習状況の分析・検証から見える課題解決に向けた取り組みの推進が図れるよう、また、公表により過度な競争を招くことのないよう十分に検討してまいりたいと考えております。</p> <p>○ 差別につながる土地調査については、差別をなくすために全市民をあげて積極的に取り組んできた努力と成果を踏みにじるものであり、人権尊重のまちづくりを積極的にすすめる今日の社会の流れに逆らう許しがたい行為であると認識しており、大阪府をはじめ、関係機関とも連携しながら取り組みをすすめてまいりたいと考えています。</p>
<p>④ 防犯灯及び差別に対する対応について</p> <p>○ 高美南地区委員会では給食サービスや小学校校門前でのおいさつ運動、夜回りといった活動をやっております。その夜回りをする中で若干気になっている点が、小学校と南本町第1公園の</p>	<p>○ 学校の周りが暗いというのは、この学校に限ったことではなくて、全市的にそういう意見が、昨年度のタウンミーティングでありました。それを受けて、今年の市政運営方針に</p>	<p>○ 当課において庁内関係部署の調整を行いました結果、当該道路南側信号交差点については、府八尾土木事務所が道路照明を設置、また、南本町第1公園敷地内南東角には、市みどり課が公園灯を設</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 8 月現在)
<p>間の道がちょっと暗いかなと思っています。ちょうど小学校の南側に住宅があるが、自治会がないということで防犯灯の設置ができない状況だということでお願いしたいと思っています。</p> <p>○ 去年、八尾市に引越しをしたが特定の地域を指しての確認が市役所にあったと聞いています。今後、八尾市としてそういう問い合わせがあった場合、どう対応していくのか。また、本日の行政資料ですが、これが一人歩きして悪用される可能性もあると危惧していますが、その辺の対応とかも考えていただきたいと思います。</p>	<p>も、こども未来支援ということで、学校への防犯灯の整備ということで約6000万円の予算を組ませていただきました。さらには従来の防犯灯の設置とも組み合わせながら、地域の安心安全を作っていただきたいと考えています。自治会が無いというようなお話がございましたが、やはり自治会を作っていただきたいという思いがあります。</p> <p>○ 特定の地域のことについての問い合わせについては、担当者が、しっかりとそういう問い合わせには一切応じないというお話とともに、そういったことについては差別である、あるいは差別につながるというようにお返しをさせていただいたと思います。行政資料ですが、それを悪意で使われるということは、基本的には考えておりませんが、そういったことも視野に入れながら対応してまいりたいと考えております。</p>	<p>置の予定です。ただ、町会に設置をお願いし補助金をお渡ししております防犯灯につきましては、維持管理町会がない現状といたしましては、難しい状況です。</p> <p>○ 特定の地域についての問い合わせについては、質問の意図を確認しながら、その発言が差別となることや差別を助長することとなることを説明することにより、人権啓発に努めてまいります。</p> <p>また、差別事象として関係機関と情報共有しながら、効果的な啓発方法について意見交換を行い、市民団体とも協働しながら、市民啓発につなげてまいります。</p> <p>また、行政資料の件につきましては、ご意見の点に留意しながら対応してまいります。</p>
<p>⑤ 財政問題について</p> <p>○ 昨年来、世界的な大不況ですが、お金がなけれ</p>	<p>○ 地方債につきましては、平成15年度に、一</p>	<p>○ 地方債の残高につきましては、全会計を合計しま</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年8月現在)
<p>ば市政全般何もできなくなります。八尾市には多額の地方債があると聞きます。こういったときこそ、行政ががんばらなければなりません。なるべく地方債を減らしていかなければいけませんし、無駄なことがないか総点検をしないとイケないと思います。</p>	<p>般会計と特別会計を含めて2320億円くらいあったと思いますが、平成20年度決算、まだ正式な数字ではございませんが、2160億円くらいまで下がっていると思います。地方債については、借金を返しながら事業を進めていくといったことをやっております。借金は増えていないとご理解をいただきたいと思います。無駄を無くせというお話ですが、私が就任してから、八尾市には全部で820～30の事務事業がございますが、これらを1件1件点検させていただいて、無駄がないかどうか、対応させていただきました。また、昨年は、全ての係において事務改善を行うことによって無駄を廃していこうという取り組みを進めています。</p>	<p>して、平成20年度決算見込み額で約2,161億円となっておりますが、近年は、地方債の残高は毎年減少しており、5年前と比較いたしますと、約165億円減少しています。今後の残高の推移については、毎年の元金償還額が借入額を上回るためさらに減少が続くと見込まれます。今後もさらに施策や事務事業の優先度を考えるとともに、事務事業の見直しにより、効率的、かつ効果的に行政サービスが提供できるように心がけていきます。</p>
<p>⑥ 高齢者対策について ○ 今年度、地域ケア会議のテーマとして高齢者にとって住みやすいまちづくりということを挙げております。最近、特に認知症の方々が増えており、地域で支えていく取り組みをしております。認知症の方々が早期に発見できて救えるよ</p>	<p>○ 皆さんと協力をしながら地域で高齢者の方を支えていきたい、全ての人たちを支えていきたいと思っております。認知症の問題及び孤独死対策につきましては、市政運営方針の中に新年度事業として入れさせていただいてお</p>	<p>○ 地域包括支援センターは、地域の高齢者の身近な総合相談窓口です。認知症の方々の生活支援、介護支援についても地域の医療・保健・福祉の各機関や地域の住民組織とも連携をとり、日々対応しております。今年11月には認知症啓発月間と位</p>

市民のみなさまからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 8 月現在)
<p>うな社会作りを進め、いざという時に地域包括支援センターを頼むということを認識していたければ、対応していけるのではと思っております。</p>	<p>ります。地域の皆さんと行政がしっかりと連携を取ることで地域で支えるということの実践ができるのではないかと考えております。</p>	<p>置づけて、市内各地域で認知症啓発教室を開催し、認知症の正しい理解の普及啓発に努めてまいります。また、住民に認知症について理解してもらい認知症の方やその家族を暖かく見守ってもらえるよう講演会の開催や認知症サポーターの養成などを行っていく予定をしています。</p>